

第4回淀川舟運活性化協議会を開催しました

～2025年大阪・関西万博を契機に、淀川舟運活性化に向けた取り組みを推進～

淀川舟運活性化協議会では、2025年大阪・関西万博までの具体的な目標などを「中間とりまとめ」としてとりまとめるとともに、舟運と地域イベントを連携させた社会実験等に取り組んできました。

このたび、令和5年度の活動を踏まえ、万博開催を翌年度に控える令和6年度の取り組み方針について議論するため、第4回淀川舟運活性化協議会を開催しました。

出席者からは、令和5年度に取り組んだハード整備や社会実験等について報告がありました。また、令和6年度の取り組みとして、万博開催により弾みを付けるため、沿川自治体・事業者等によるにぎわいイベントを同時に開催して舟運で繋ぐ、万博開幕6ヶ月前イベント(10月13日)、1ヶ月前イベント(3月16日)の実施についてご賛同いただきました。

協議会概要

○日 時 令和6年2月15日(木)10時～11時30分

○場 所 大手前合同庁舎 1階 共用会議室

○内 容

1. 規約改正について
2. 令和5年度の取り組み報告
3. 令和6年度の取り組み

○出席者 ※ () 書きは今回代理出席

国土交通省	近畿地方整備局長
	近畿運輸局長
沿川自治体	大阪府知事 (大阪都市計画局技監)
	京都府知事 (建設交通部技監)
	大阪市長 (淀川区長)
	高槻市長 (技監)
	守口市長
	枚方市長
	寝屋川市長 (経営企画部企画三課係長)
	摂津市長
	島本町長
	京都市長 (伏見区長)
経済団体	宇治市長 (建設部副部長)
	久御山町長 (事業環境部長)
舟運事業者	公益社団法人 関西経済連合会会長 (産業部担当部長)
	大阪商工会議所会頭 (地域振興部長)
鉄道事業者	水都大阪コンソーシアム委員長 (事務局長)
	特定非営利活動法人 大阪水上安全協会長
	京阪ホールディングス株式会社 代表取締役社長
	阪急電鉄株式会社 代表取締役社長 (専務取締役都市交通事業本部長)



会場の様子



整備局長開会挨拶



運輸局長閉会挨拶



枚方市長



大阪都市計画局 技監



京都府 技監



大阪市淀川区長



摂津市長

主な意見

- 大阪府 同時期にイベントを実施することで、淀川舟運の認知度向上にも繋がるので、連携しながら取り組みたい。
- 京都府 舟運の魅力、認知度・利便性の向上に向け、沿川自治体とともに継続的に賑わいや地域活性化に繋がるよう取り組みたい。
- 大阪市 淀川河川敷十三エリアを万博までに供用できるように進める。区役所跡地の再開発等のまちづくりも連携して進めていきたい。
- 守口市 佐太船着場を初めて活用し、周遊クルーズを実施。令和6年度も民間企業と連携し、万博を盛り上げるイベントを実施したい。
- 枚方市 枚方市駅から船着場への移手段やサイン等を検討し、淀川の中継港として河川エリアの活性化に取り組みたい。
- 摂津市 摂津市に船着場はあるが、草木が茂っており近づきにくい。船着場活用に向けて点検を行い、環境整備をお願いしたい。
- 宇治市 かわまちづくりのハード整備に向けた設計を進めつつ、ソフト施策を継続し、特に天ヶ瀬ダムのライトアップはさらに発展させたい。
- 関経連 万博とリンクし、SNS等を活用しながら、淀川舟運を国内外に発信していただきたい。経済界もPRに協力していく。
- 水都大阪 船内コンテンツの磨き上げが重要。官民連携で取り組んできた水都の歴史の紹介等も考えていきたい。
- 京阪HD 淀川を活用したまちづくり、にぎわいづくりの連携において一過性のイベントではなく、地域に定着するような取り組みイベントが必要。

【問い合わせ先】

淀川舟運活性化協議会 事務局 (近畿地方整備局 河川部内)
〒540-8586 大阪市中央区大手前3-1-41 大手前合同庁舎
TEL 06-6942-1141

淀川舟運活性化協議会の取り組みはこちら。

<https://www.kkr.mlit.go.jp/yodogawa/use/ship/kyougikai.html>